

# “横芝光町”誕生

『栗山川の流れがはぐくむ  
人、自然、文化が共生するまち』をめざして



横芝光町長職務執行者 伊藤 齊 紀

平成18年3月27日、横芝町と光町が合併し、新しい町「横芝光町」が誕生いたしました。

この度の合併に際しまして、議会並びに合併協議会をはじめ、特段のご尽力を賜りました関係者の方々に深く感謝申し上げますとともに、温かいご理解とご協力を賜りました住民の皆様へ、心より厚く御礼申し上げます。

顧みますと、一昨年5月の法定合併協議会設置以来、平常業務を維持しながら2年近くに及ぶ協議を重ね、約1、600項目に及ぶ事務事業の調整をはじめ、電算統合、例規の調整、各種団体の統合など、両町一本化のための調整作業を続けて参りましたが、まさにその努力が実を結び、ここに歴史に残る記念すべき日を迎えることができました。

ご承知のとおり市町村は、急速に進む少子高齢化社会と地方分権時代の到来、住民の日常生活圏の拡大とニーズの多様化、そして、国、地方を通じた財政状況の悪化など、厳しい社会経済情勢の下で、住民の方々のご要望に的確に对应、行政サービスの向上を図って行くためには、一層の行政改革を進め、財政基盤を整え、より効率的な行政運営に努めなければなりません。しかし、そのためには、究極の行政改革といわれる合併は、避けては通れないものと考え、取組んで参りました。そして、本日ここに新しい町「横芝光町」の誕

生に、無事漕ぎ着けることができました。

これからのまちづくりは、町と住民の方々が共に考え、共に汗を流して創り上げていくことが一層重要になって参りますので、「横芝光町」の発展と住民福祉の向上をめざすためにも、横芝と光の両地区の皆様方には、同じ町の住民として一日も早く一体感の確立に努めていただきたいと存じます。

昨日までは別々の町でしたが、今日からはひとつの町になりましたので、心をひとつにしてまちづくりを進めれば、地方分権の時代の中にあっても市町村間の競争に勝ち抜き、合併してよかったといわれる素晴らしい町を創り上げることができると思います。

町長職務執行者として私に与えられた任期は、新町長が選ばれるまでの限られた期間ではございますが、新町建設計画に定める町の将来像である「栗山川の流れがはぐくむ、人、自然、文化が共生するまち」の実現をめざしまして、まちづくりの主役である住民の皆様方とともに知恵を絞り、汗を流し、精一杯努力する所存でございますので、皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、「横芝光町」の発展と皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。